

山口市・パンプロローナ市姉妹都市締結45周年プレ事業

国際交流
講演会

日本とスペインの500年の交流史

相互のビジュアルイメージから学ぶ

入場
無料

★要申込★
先着100名様

2024年 6月1日(土)

14:00~15:00(開場13:30)

講演者：フロレンティーノ・ロダオ・ガルシア 氏
マドリード、コンプルテンセ大学教授、現代史博士、東京大学文学博士
※逐次日本語通訳あり

場 所：山口県旧県会議事堂

人 数：先着 100名(要申込)

いずれかの方法でお申し込みいただけます



- 2次元コード
- メール：kokusai@city.yamaguchi.lg.jp
- 電 話：083-934-2725

手話通訳または要約筆記をご希望の方は、申し込み時にその旨をお知らせください。

申込締め切り：5月29日(水)

申込・お問い合わせ：山口市国際交流課

主催：山口市／協賛：駐日スペイン大使館／後援：インスティトゥト・セルバンテス東京

山口市・パンプローナ市姉妹都市締結45周年プレ事業

日本とスペインの500年の交流史

～相互のビジュアルイメージから学ぶ～

スペインと日本の関係は、約500年前の1549年にフランシスコ・サビエルが日本に到着したことにさかのぼります。この長い歴史の中で、2国間におけるお互いについての認識は、貿易や数々の出来事を通じて変化してきました。その変化は、芸術作品、映画、アニメのキャラクターの描かれ方にも表れています。相互の認識の変遷について、芸術作品等のビジュアルイメージを通して解説していただきます。

山口市とスペイン パンプローナ市の関係

1549年、フランシスコ・サビエルは山口に到着し、大内義隆にキリスト教を布教することが許されました。これが由来となって、サビエルの故郷であるナバラ州の州都、パンプローナ市と山口市が1980年に姉妹都市となりました。2025年には姉妹都市締結45周年を迎えます。これまでの日本とスペインの相互認識の歴史を通じて、スペインをはじめ、パンプローナ市への理解を深める機会です。

ぜひお越しください。



パンプローナ市のヤマグチ公園



姉妹都市締結35周年記念式典(パンプローナ市庁舎)

■ 講演者プロフィール

フロレンティーノ・ロダオ・ガルシア

スペインの歴史家。マドリード・コンプルテンセ大学の教授。同大学で現代史の博士号を取得し、さらには東京大学教養学部地域文化研究で文学博士号も取得。日本を含むアジアとスペインの関係を専門としており、スペインにおける日本の研究の推進に対し、平成30年度外務大臣表彰を受賞。ハーバード大学、東京大学など、世界有数の大学での研究経験を積み、また、慶応義塾大学、東京外国語大学などで後進への教育にも携わっている。

